



# 黒埼茶豆の大変身

～世界に一つだけの茶豆スイーツでみんなを笑顔にしよう～ 大野小学校(3年生)



## ～世界に一つだけの茶豆スイーツでみんなを笑顔にしよう～

- 地域の特産である「黒埼茶豆」について調べ、「黒埼茶豆の栽培・販売」が地域の大切な産業であることに気付くことができました。
- J A黒埼の皆さんのご協力で、茶豆の植えから収穫・豆もぎまでを体験できました。
- 地域の菓子職人である藤月堂の佐藤さんの働き掛けで、「世界に一つだけの茶豆スイーツを作り、たくさんの人を笑顔にしたい」という共通の願いをもつことができました。
- 佐藤さんは、何度も学校に足を運び、子どもたち一人一人のアイデアに情熱あふれるアドバイスやエールをくださいました。また、何度も試食会を開き、子どもたちの意見や感想にしっかりと耳を傾け、スイーツの形や味を改善してくださいました。子どもたちは、自分たちが考えた「世界に一つだけのスイーツ」を作り上げた達成感をもつことができました。
- 10月の大野アートフェスティバルに向けて、茶豆スイーツの宣伝と販売活動の準備に取り組みました。スイーツを紹介するため、パンフレットやマスコットのシール、宣伝用のポスターやマスコットのお面・衣装などを作りました。子どもたちの豊かな発想を生かして楽しくアピールすることができました。

GI  
(地理的表示)  
登録!

## お世話になった方々



JA黒埼のみなさん

一つ一つの小さなポットに茶豆の種を丁寧に植えました。JA黒埼の皆さんが子どもたちによりそって命を育むことの大切さを教えてくださいました。

私たちが考えたスイーツを実際に作ってくださった藤月堂さん。「大野のまちを元気にしたい」という強い思いを子どもたちに伝えてくださいました。



藤月堂さん

## 子どもたちのアイデアを生かした茶豆スイーツです!



茶豆のカスタードクリームがたっぷり入っています。口に入れるとほんのり茶豆の香りがします。上にはアーモンドを散りばめました。



8人の子どもたちが考えたカップケーキのアイデアを生かしてこのケーキができました。カップケーキの中には、チョコ生地が入っています。



昨年度の3年生が考えた「茶エクさん」です。茶豆のつぶつぶ食感がある茶豆クリームが根強い人気です。



ふわとろ  
茶豆シュー



茶豆  
ふんわりケーキ



茶豆の形の茶エクさん

商品のラベルもデザインしました!



## 子どもの声

茶豆の植えの時は、「おいしくなってね」と思いながら植えました。JA黒埼のみなさんに分かりやすく植え方について教えてもらいました。

茶豆を収穫する時は、「ここを持つと抜けやすいよ。がんばってね。」と教えてもらってとてもうれしかったです。ぼくたちが収穫した茶豆がスイーツに変身するのが楽しみでした。

どうしたらみんなを笑顔にすることができるか考えました。藤月堂さんからたくさんのアドバイスをもらっておいしいスイーツができました。